

タブレット用ワイヤレス Bluetooth® キーボード TK-DCP02BK ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム タブレット用ワイヤレス Bluetooth® キーボード「TK-DCP02BK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルでは「TK-DCP02BK」の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。このマニュアルでは、一部の表記を除いて「TK-DCP02BK」を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

- 危険** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 「してはならない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っている」と便利なことを記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 危険** 接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電電圧が過熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。
- 分解改造しないでください。火災や感電等の原因となります。
- 液もれした場合は使用しないでください。内蔵の充電電池より液もれがあった場合は、液もれした充電電池は使用しないでください。発熱、破裂させる原因となります。
- 本製品の異音に気づいたら使用を中止してください。液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使い続けると、発熱、破裂するおそれがあります。
- 本製品から漏れた液が体や衣服に付いたら、きれいな水で洗い流してください。内蔵の充電電池の中の液が皮膚や衣服につくと、皮膚に障害をおこす原因となります。
- 内蔵の充電電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。
- 決められた電圧で使用してください。範囲外の電圧で使用する、と、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

- 警告** 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異音があるときは、すぐに使用を中止し、販売者をシャットダウンさせ、やけどに注意しの上で、販売者がおさまっていることを十分確認してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 本製品を落としたり、ぶついたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意** 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のある自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生する場所
 - マグネットの近くのなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がからまない場所で使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 本製品を樹脂材製品(合皮ソファ、樹脂シートなど)の上に置かないでください。長時間の接触や強い力での擦れにより、色移りする場合があります。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

- 本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
- 本製品を使用する前に、近く「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
- ※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告** 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
- ※ 本製品の故障等により事故や社会的損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

- 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- キーボード本体 1 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池 1 本
- USB ケーブル (USB [microB] ⇄ USB [microB]) (0.8m) 1 本
- USB [A] ⇄ USB [microB] 変換コネクタ 1 個
- タブレットアダプター 2 個
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

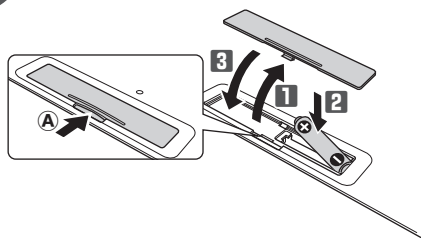
製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品と端末を操作・設定します。

- 1 電池を入れる
- 2 電源を ON にする
- 3 端末とペアリングする
- 4 タブレットをキーボードにセットする(裏面)

キーボードの使用方法

Step 1 電池を入れる



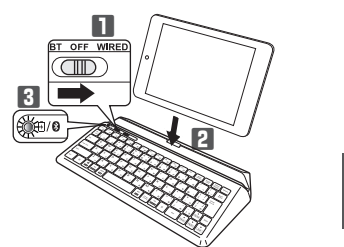
- 1 本体裏側の電池カバーを取りはずします。
▲ の方向に少し強く押し込むとはずしやすくなります。
- 2 電池を入れます。
- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

■ USB 給電で使用する

- 1 本体左側面の USB[microB] ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
- 2 付属の USB[A]⇄USB[microB] 変換コネクタを使用して、付属の USB ケーブルを市販の USB 給電アダプターの USB ポートに接続し、USB 給電アダプターを AC コンセントに差し込みます。

Step 2 電源を ON にする

■ スタンドに端末をセットして使用する



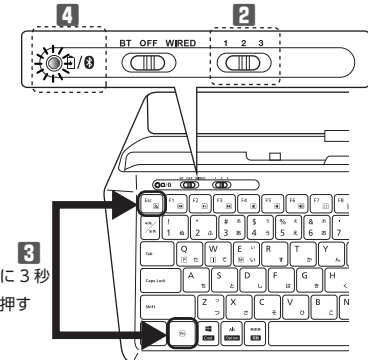
- 1 メイン電源スイッチを「OFF」側にします。
- 2 スタンドに端末をセットします。
- 3 LED ランプが、約 3 秒青色に点灯します。

■ スタンドに端末をセットせずに使用する

- 1 メイン電源スイッチを「BT」側にします。
- 2 LED ランプが、約 3 秒青色に点灯します。

Step 3 端末とペアリングする

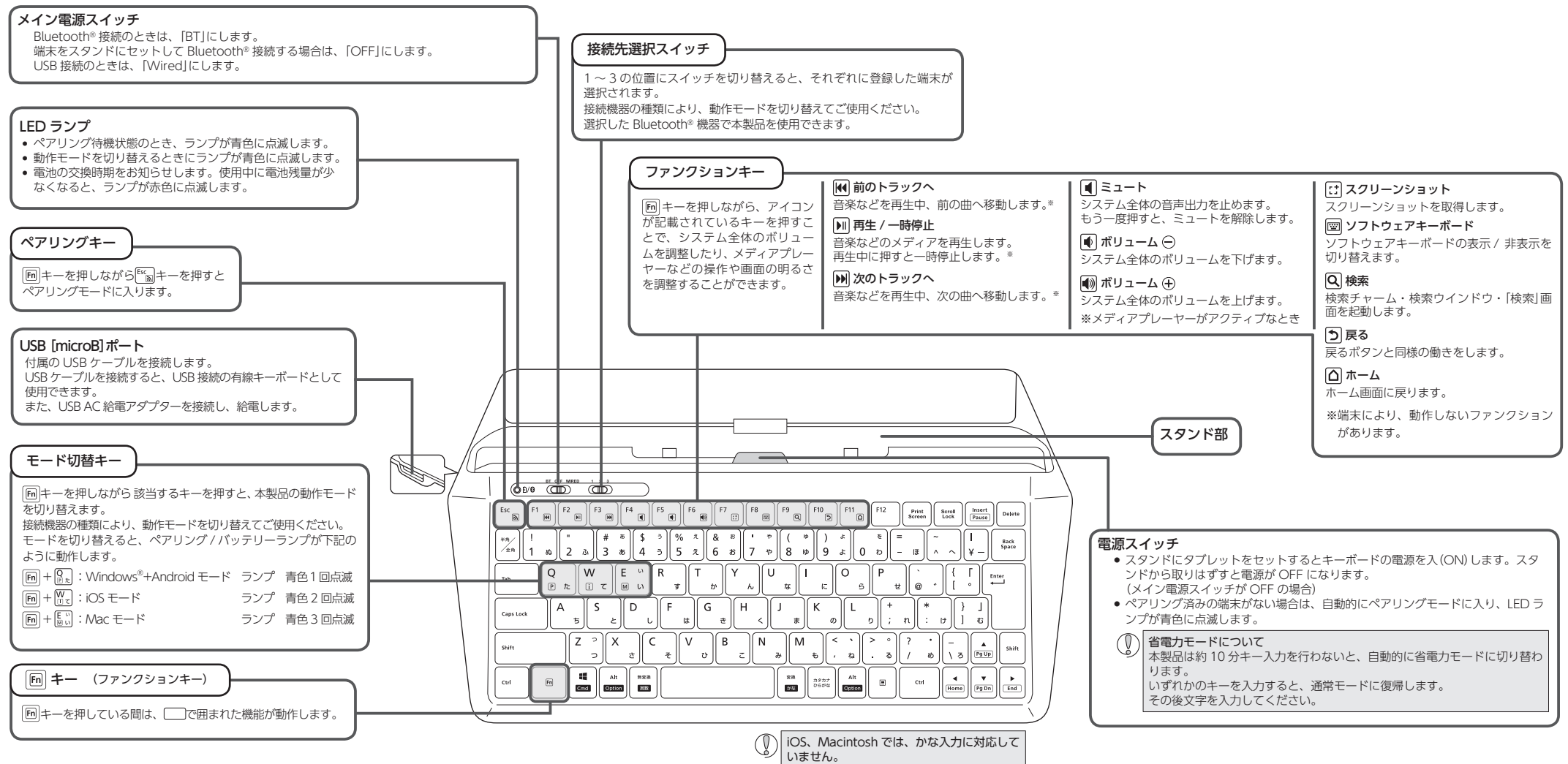
ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品と端末)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。



- 1 端末を起動します。
端末を起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。
- 3 スタンドに端末をセットします。
または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。
ペアリングモードになり LED ランプが青色に点滅します。
- 4 端末からキーボードを検索します。
- 5 端末にキーボードを登録します。
「ELECOM TK-DCP02」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LED ランプが点滅すると、ペアリングの完了です。

端末でのペアリング手順について詳しくは、「ペアリングの詳細手順」をお読みください。

各部の名称とはたらき



※ iOS、Macintosh では、かな入力に対応していません。

ペアリングの詳細手順

Windows® 10 の場合

※ ここでは、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いの端末によっては、独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

- 1 スタート画面で右端からスワイプして、「すべての設定」をタップします。「設定」画面が表示されます。
- 2 「デバイス」をタップします。「デバイス」画面が表示されます。
- 3 「Bluetooth」をタップします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。
- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。
- 5 本製品のスタンドにタブレットをセットします。または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると LED ランプは消灯します。
- 6 「ELECOM TK-DCP02」をタップします。
- 7 LED ランプが点滅し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」となったら正しくペアリングが完了しました。

- 1 スタート画面で右端からスワイプして、「すべての設定」をタップします。「設定」画面が表示されます。
- 2 「デバイス」をタップします。「デバイス」画面が表示されます。
- 3 「Bluetooth」をタップします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。
- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。
- 5 本製品のスタンドにタブレットをセットします。または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると LED ランプは消灯します。
- 6 「ELECOM TK-DCP02」をタップします。
- 7 LED ランプが点滅し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」となったら正しくペアリングが完了しました。

- 1 スタート画面で右端からスワイプして、「すべての設定」をタップします。「設定」画面が表示されます。
- 2 「デバイス」をタップします。「デバイス」画面が表示されます。
- 3 「Bluetooth」をタップします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。
- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。
- 5 本製品のスタンドにタブレットをセットします。または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると LED ランプは消灯します。
- 6 「ELECOM TK-DCP02」をタップします。
- 7 LED ランプが点滅し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」となったら正しくペアリングが完了しました。

iOS 端末の場合

※ 以下は iPad Air (iOS 10) の画面で説明しています。

- 1 「設定」をタップします。
- 2 「Bluetooth」をタップします。
- 3 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。
- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。
- 5 本製品のスタンドにパソコンをセットします。または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると LED ランプは消灯します。
- 6 「ELECOM TK-DCP02」をタップします。
- 7 LED ランプが点滅し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」となったらペアリングは正しく完了しました。

これでキーボードを利用できます。
iOS 端末で使用する際は、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを押して、iOS モードに切り替えてください。LED ランプが青色で 2 回点滅します。

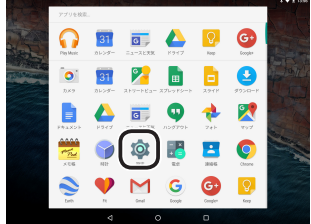
Android 端末、Macintosh での手順は裏面をお読みください

ペアリングの詳細手順

Android 端末の場合

※以下は Nexus 9 (Android 6.0) の画面で説明しています。

- 1 メニュー (⋮) を押して「設定」をタップします。



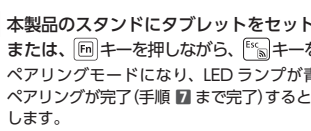
- 2 「無線とネットワーク」の「Bluetooth」をタップします。



- 3 「Bluetooth」が使用可能になっていることを確認します。使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。



- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。



- 5 本製品のスタンドにタブレットをセットします。または、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了 (手順 7 まで完了) すると LED ランプは消灯します。



- 6 使用可能なデバイスの「ELECOM TK-DCP02」をタップします。



- 7 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-DCP02」が「接続」となったら正しくペアリングできました。



これでキーボードを使用できます。

- Android 端末で使用するときは、使用するとき、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを押して、Windows®+Android モードに切り替えてください。LED ランプが青色で 1 回点滅します。

Android 端末で使用する場合は、「ELECOM Keyboard layout」のインストールが必要です。次の「ELECOM Keyboard layout をインストールする」に進んでください。

ELECOM Keyboard layout をインストールする

- ELECOM Keyboard layout では「ローマ字入力」のみ対応しています。「かな入力」はできません。

ELECOM Keyboard layout のダウンロードとインストール

- 1 左の QR コードを読み込んで、Play ストアから、ELECOM Keyboard layout をダウンロードして、インストールします。



- ダウンロードとインストールについて詳しくは、弊社 Web サイトをご覧ください。
<http://app.elecom.co.jp/keyboardlayout/android/index.html>

Android 端末でキーボードを設定する

※以下は Nexus 9 (Android 6.0) の画面で説明しています。

- 1 メニュー (⋮) を押して「設定」をタップします。

- 2 「ユーザー設定」の「言語と入力」をタップします。



- 3 「物理キーボード」で「ELECOM TK-DCP02」をタップします。または、[Fn] キーを押しながら、[Fn] キーを押しながら、[Fn] キーを 3 秒間押します。



- 4 「キーボードレイアウトの設定」をタップします。



- 5 キーボードレイアウトのリストから「日本語エレコムキーボード」をタップして、選択します。



- 6 「戻る」キーを押して、「キーボードレイアウトの選択」画面に戻ります。



選択した「日本語エレコムキーボード」が表示されていることを確認します。

これで正しく日本語が入力できるようになりました。

- 一度設定を行うと、次回からの設定は不要です。

Macintosh の場合

※以下は OS X 10.12 の画面で説明しています。

- 1 Apple メニューから「システム環境設定」をクリックします。システム環境設定が表示されます。



- 2 「システム環境設定」を「キーボード」をクリックします。キーボード画面が表示されます



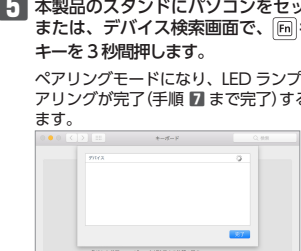
- 3 Bluetooth キーボードを設定... をクリックします。



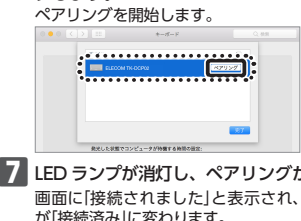
- 4 接続先選択スイッチで、1～3 の接続先番号を選択します。

- 5 本製品のスタンドにパソコンをセットします。または、デバイス検索画面で、[Fn] キーを押しながら、[Fn] キーを 3 秒間押します。

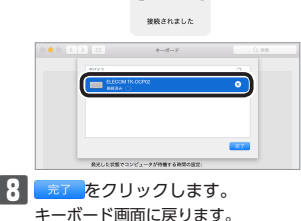
- ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅します。ペアリングが完了 (手順 7 まで完了) すると LED ランプは消灯します。



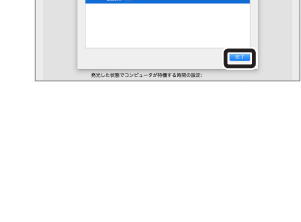
- 6 「ELECOM TK-DCP02」を選択して、「ペアリング」をクリックします。ペアリングを開始します。



- 7 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。画面に「接続されました」と表示され、「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」に変わります。

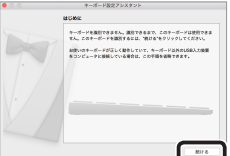


- 8 「完了」をクリックします。キーボード画面に戻ります。



キーボード設定アシスタントが表示された場合

- 9 キーボード設定アシスタントが起動したら、続ける をクリックします。



- 10 左 Shift キーの右隣のキー (⌘) を押します。



- 10 右 Shift キーの左隣のキー (⌥) を押します。



- 11 「JIS」を選択して完了 をクリックします。キーボードは正しく日本語キーボードとして認識されました。

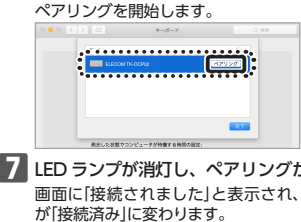


これでキーボードを利用できます。

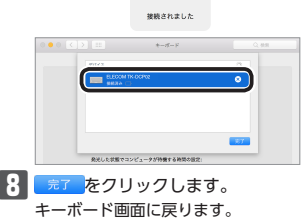
- Macintosh で使用する際は、[Fn] キーを押しながら、[Fn] キーを押して、Mac モードに切り替えてください。LED ランプが青色で 3 回点滅します。



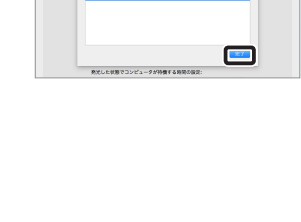
- 6 「ELECOM TK-DCP02」を選択して、「ペアリング」をクリックします。ペアリングを開始します。



- 7 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。画面に「接続されました」と表示され、「ELECOM TK-DCP02」が「接続済み」に変わります。



- 8 「完了」をクリックします。キーボード画面に戻ります。



USB 接続で使用する

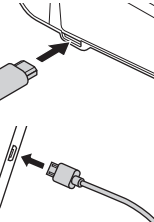
本製品とパソコンを USB ケーブルで接続して、有線キーボードとして使用できます。

- 1 メイン電源スイッチを「Wired」にします。



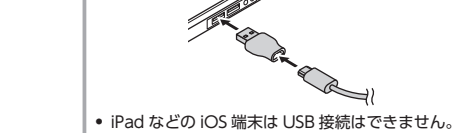
- 2 パソコンを起動します。

- 3 USB [microB] ポートに付属の USB ケーブルの USB [micro B] コネクタの一方を接続します。



- 4 付属の USB ケーブルのもう一方の USB [micro B] コネクタを Windows や Android のタブレットの USB [micro B] ポートに接続します。

- Windows PC や Macintosh などの USB [A] ポートに接続する場合は、付属の USB [A] ⇄ USB [microB] 変換コネクタを使用してください。



- iPad などの iOS 端末は USB 接続はできません。

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

- 自動的に認識されます。これで、USB 接続でキーボードを使用できます。

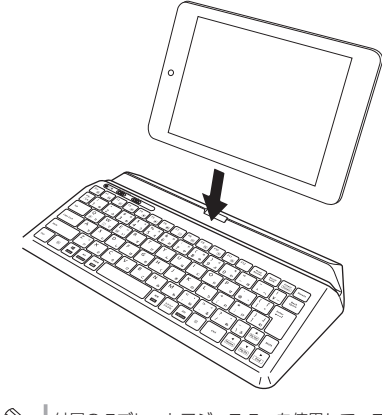
- Windows® 端末および Android 端末で使用するときは、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを押して、Windows®+Android モードに切り替えてください。LED ランプが青色で 1 回点滅します。
- Macintosh で使用するときは、[Fn] キーを押しながら、[F5] キーを押して、Mac モードに切り替えてください。LED ランプが青色で 3 回点滅します。

- USB 接続のまま、メイン電源スイッチを「BT」にすると、接続先を Bluetooth® 機器に切り替えて使用することができます。電源は USB ケーブル経由でパソコンから供給されますので、電池がなくなっても使用できます。

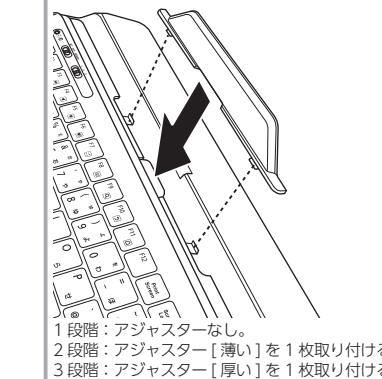
- 2、3 日以上続けて使用するなど、長時間 USB から電源を供給して使用する場合は、電池が液漏れするリスクが高くなりますので、電池ボックスから電池を取り出してご使用ください。

タブレットをセットする

- 1 端末をスタンドにセットします。



付属のタブレットアジャスターを使用して、スタンド部分を 3 段階の厚みに調整できます。



- 2 文字を入力します。



トラブルシューティング

困ったときは

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧ください。



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html>

正常に動作しないとき

■キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

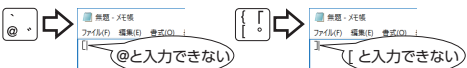
- ➔ 本製品や端末の電源をオフにしたことで、本製品と端末との接続が切れている場合があります。何かキーを押すと、本製品と端末が再接続します。
- ➔ 本製品は約 10 分間キー入力を行わないか、端末がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ➔ 本製品の電源、端末の Bluetooth® 機能が ON になっていることを確認してください。
- ➔ 本製品と端末が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。
- ➔ ペアリング中は LED ランプが青色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
- ➔ 端末の Bluetooth® 機能については、端末の取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

- ➔ 端末とキーボード本体の距離が離れすぎているか、端末が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。端末の位置を調整するなどしてください。本製品の動作範囲は、端末とキーボード本体が半径 10 m 以内です。使用環境によっては、約 10 m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを端末に近づけてください。
- ➔ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを端末に近づけてください。
- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ➔ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。【電池を入れる / 交換する】(表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- ➔ 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- ➔ 電池の残量が少なくなると、LED ランプが赤色で点滅します。※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

キーボードの一部が正しく入力されない

- ➔ キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードを Windows® 自身が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご確認ください。

- 1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

- ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>
トップページの「サポート情報」から入ることができます。
- 「ダウンロード」ページにある一覧から「フルキーボード」を選択し、「TK-DCP02」をお選びください。
- ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
- ※ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

- 2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

- 3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	ワイヤレス Bluetooth® キーボード
製品型番	TK-DCP02BK
対応機種	Bluetooth® HID プロファイルに対応した Windows PC/Android OS/iOS/Macintosh
対応 OS	Windows® 10/8.1、Android 4.1 以降、iOS 9.0 以降、Mac OS X 10.11 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式 USB microB (変換コネクタ使用時: USB A)
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GF5K 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など): 約 10 m 磁性体 (鉄の机など): 約 3 m ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	87 キー (日本語配列)
キータイプ	パンプタイプ
キーピッチ	17.5 mm
キーストローク	1.7 mm
外形寸法	W295.0 x D166.0 x H23.5 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / 7 ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / 7 ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 1 本
動作時間	約 6 ヶ月 ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

【受付時間】
10:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぼ で検索！

Q えれさぼ 検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間 (本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合は、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 弊社が定める機器以外に購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書 (シール・納品書など) をご提出いただけない場合。
(3) 保証書に偽造、改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合は、保証対象外となります。
(6) 通常一般家庭内で規定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへ送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。また、ご送付いただく際の梱包はお客様の負担のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する直接的、間接的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

タブレット用ワイヤレス Bluetooth® キーボード TK-DCP02BK ユーザーズマニュアル 2016 年 10 月 31 日 第 1 版 エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦艦物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Android、Android ロゴは Google Inc. の商標または登録商標です。
- ・Macintosh、OS X、iPhone、iPad、iTunes、Siri は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- ・iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

切り取った保証書をこちらに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。